



市ホームページからもご覧になれます。

[小諸市家庭用防災マニュアル](#) 検索



二次元コード

自分の命は自分で守る
 災害が起きた時、まず何よりも自分が無事でいることが第一です。そのために、自分の命は自分で守る、という意識を持ち、一人ひとりが災害について考え、自分の身を守るために必要な準備をすることが大切です。

減災につなげる
 集中豪雨や台風の到来が心配される時期になりました。集中豪雨や台風は、洪水やがけ崩れ、土石流などを引き起こし、大きな被害をもたらします。
 災害の発生を防ぐことは困難ですが、日頃の準備と心構えをすることにより、自らの身を守り災害による被害を最小限に抑える「減災」につなげることができます。

また、各家庭で非常用備蓄を行うことも大切です。家庭用防災マニュアルには、非常持出品や備蓄品の準備についても掲載されています。災害時には、交通機関がマヒし、物資が供給されない事態になることがあります。水や食料は1人当たり最低でも3日分は用意しましょう。

家庭用防災マニュアル
 災害への対策として、正しい知識を得ることが自分の身を守るにつながります。そして、地域に目を向け、住んでいる場所や周辺の危険箇所を知っておくことも重要です。昨年4月に各戸配布した「家庭用防災マニュアル」には、風水害、震災、火山災害、火災等の対策の基礎知識、事前に準備すること、発生した際に行うことなどを掲載しています。

大切な命を守る

